2026年（令和8年）7月
第24号

くーおん　ニュース

特集:

- 「法人臨時総会」報告
- 「法人通常総会」報告

最新ニュース:

理事長挨拶 1
「法人臨時総会」報告 1
「法人全体研修」報告 1
「法人通常総会」報告 2
「くーおん」活動報告 2
「くーおん」活動報告 3
「こるおれ」活動報告 4
「ぷりめろ」活動報告 5

令和8年度　新年度にあたり、代表理事よりご挨拶

新年度がスタートし、あっという間に新緑の季節を超え、昨年度の酷暑を思い出させる季節となりました。5月30日（土）に令和8年度の定期総会が終了し、いよいよ今年も本格始動です。

令和7年度は一足先に、わが法人で初となる成人部門〈日中一時支援ぷりめろ〉が開所されました。とれいるを卒業していった面々が再び集まり、毎週気持ち良い汗をかきにきてくれています。平日は仕事をがんばり、休日の土曜日、馴染みの仲間と運動したりおしゃべりしたりして過ごしています。また、法人の軸となっている放課後等デイサービスや児童発達支援事業については、度重なる報酬改定による収入の減少と市内での競争も激しく、苦戦を強いられております。法人運営を考えると、事業の稼働率や効率性を追求しなければなりません。しかしながら、法人の理念“からだつくりを通じてこころを育てる”と“主体性をもち、活き活きとした日常生活や社会生活を送るうえで必要な力を身につける”をぶれることなく、一人一人のお子さまや利用者さまと向き合ってまいりたいと思います。そのためには、法人内での人材育成や職場環境の整備といった働き方改革に力をいれていきたいと思います。小さい法人ならではの、利用する側も働く側もハッピーな場所になれるよう、時代の波に乗り遅れず邁進していきたいと思います。

最後に、今年の10月から、いよいよ“ぷりめろ”の生活介護部門がスタートし、新たな領域に法人として一歩を踏み出します。長く続く道を意味する“くーおん”、道を意味する“とれいる”、こころの色を意味する“こるおれ”、道しるべを意味する“るぷらん”、そして始まりを意味する“ぷりめろ”、この五つの事業所を皆さんで元気いっぱいにしていきましょう。

今年度も、みなさまのご意見をいただきながら進めてまいります。どうぞ、ご協力お願いいたします。

理事長　山下 貴子

〈法人臨時総会〉

3月11日(水)に臨時総会を行いました。ぷりめろの事業内容について、自立訓練＋日中支援から生活介護＋日中一時支援へ事業種の変更を議題とし、承認を得ました。

〈法人全体研修〉

5月1日(金)に法人のスタッフが勢ぞろいし、全体研修を行いました。虐待防止、身体拘束適正化、ハラスメント対策、感染症の蔓延防止の指針、BCP(感染症、自然災害)、安全計画書の読み合わせ、各事業所のヒヤリハット報告を行いました。間に毎回恒例の PT のスタッフによる腰痛体操を行い、体をほぐしました。お昼休憩後は、今後の各事業所の事業計画や、グループワークでストレスチェックを行いました。各自で診断をし、ライフスタイルによってストレスの度合いが違うなど様々な意見交換が行われました。

〈法人通常総会〉

令和8年度法人総会を5月30日(土)に行いました。昨年度は新たに日中一時支援事業も始まり、成人部門という新たな一歩を踏み出しました。今年度も新たな事業〈生活介護〉に向けて進んでいきますので、くーおん、とれいる、こるおれ、ぷりめろ、るぷらんをよろしくお願いいたします。

くーおん活動報告

令和7年度行事

冬キャンプ

２月 14 日(土)・15(日)で、群馬県みなかみ町にある[泊まれる学校　さる小]に１泊２日で宿泊体験に行ってきました。熊の出没が気になるところではありましたが冬眠していることを信じて向かった次第であります。

校庭には雪が沢山積もっている中で、雪だるま・かまくら作り・雪合戦で雪を堪能し、夕食前に各グループに分かれて室内レク(^^♪雪遊び～レクの後に、みんな大好きカレーライスでお腹を満たして～順番にお風呂～学校の教室に布団を敷いて、就寝ギリギリまで UNO で交流して１日目を目一杯満喫していました。

２日目も午前中は校庭でグループに分かれて雪上リレー！ズボズボ足が雪の中にはまりながらの必死のリレーで、参加のお子さん・スタッフ・ボランティアさん皆で盛り上がりました☺

令和8年度行事

高学年自然体験

４月 18 日(土)高学年の自然体験で高尾山登山に挑戦するのは、今年で2回目となりました。普段から仲の良いお子さん同士ばかりではなく、行事の時に顔を合わせる久しぶりの「仲間」に初めは緊張しながらも、東京駅から中央線に乗って高尾駅に着くころには、すっかりお喋りを楽しむ姿が見られていました。対象は、小学４～6 年生。今回は、川沿いを歩くコース。大きな岩場や木の根を跨いだり、水の流れているところを避けながら進んだり、飽きないコースでした。ジンワリ汗もかいて、気分爽快♪着替えてからのお蕎麦やカレーライスは、最高においしく感じました。帰りは１号路を通り、ケーブルカーを利用して下山。みんな、頑張りました。

とれいる活動報告

～書初め～

1月17日(土)に書初めを行いました。初めは川嶋さんのデモンストレーションを見学し、川嶋さんに書いてほしい文字を積極的に伝えている子も多く、蟻など画数が多い文字をリクエストしていました。とれいるに戻ってきてからは各々好きな文字を書き、書初めを楽しんでいました。

～出初式見学～

1月10日(土)に出初式を見学しに、船橋アリーナへ行きました。幼稚園の鼓笛隊や楽器演奏などのパフォーマンスや消防の放水を見ました。去年は放水を見られなかったことを覚えている子もいて、今年は放水を無事に見ることが出来て子ども達も喜んでいました。

～小学生・親子遠足～

春の訪れを感じる3月、親子遠足で千葉ポートエリアへ行ってきました。当日はあいにくの雨でしたが、船に乗ってカモメへの餌やりを体験しました。近くまで飛んでくるカモメに驚いたり喜んだりしながら、楽しい時間を過ごすことができました。その後は美術館を見学し、さまざまな種類の赤い色鉛筆を使ってコースター作りに挑戦しました。ポートタワーでは景色を眺めながら見学を楽しみ、子どもたちも興味津々な様子でした。

最後には雨も上がり、外でリレーや花いちもんめを行いました。親子で一緒に体を動かしたり、おやつを食べたりしながら交流を深め、たくさんの笑顔が見られる親子遠足となりました。

～中高生・登山～

今回の高尾山登山は、3 月 28 日、31 日と2回に分けて設定しました。28 日土曜日は、曇天で山登りには適した気温で登れました。今回は 6 号路で沢沿いを歩いて行くコースです。途中、水が流れてる沢を歩く所もありましたが気をつけて登りました。頂上まで着いて記念撮影後はやまびこ茶屋で、それぞれ注文したお蕎麦やカレーライスを美味しそうに食べました。帰りは 1 号路を下りケーブルカー乗り場で、お楽しみのソフトクリームや天狗焼きを食べたり、お土産を購入しました。

帰りの電車では皆疲れもあり寝ている子もいました。電車の遅延で少し遅くなりましたが、無事に津田沼に着き解散しました。31 日は、残念ながら雨と強風のため登山は中止となり、午後から通常活動を行いました。次年度は、2日間とも登山が出来ると良いなと思います。

～プログラム体験会～

5月16日(土)とれいるに通っている中高生とその保護者の方を対象に、プログラム体験会を行いました。二部制に分けて行い、合計8組のご家庭に参加していただきました。お天気も良く、公園では親子でリレー、長縄を行いました。室内では子ども達のプログラムを見てマシンやトランポリン、活動後にはほぐしも体験していただきました。子ども達も普段の活動を保護者の方に見ていただくということで、少し恥ずかしがりながらも、やり方を説明していました。保護者の方からは「意外と運動量があるんですね」「自分の子がこんなに動けることを知らなかったです」と言った驚きの声もあり、保護者の方に褒めてもらえたことが子ども達の自信に繋がってくれたら嬉しいです。

こるおれ活動報告

行事報告（令和8年3月～5月）

＊ミニ遠足

３月 27 日(金)にミニ遠足を行いました。当日はとても暖かく良い天候に恵まれました。お子さまたちは自分のお弁当、水筒、レジャーシートをリュックに入れてこるおれを出発。

高根木戸駅から電車に乗ります。電車の中でドキドキ緊張しているお子さま、車掌さんの席を見て興味津々なお子さま、外の景色を眺めるお子さまがいました。北習志野駅から公園までは商店街を歩きます。どんなお店があるかな？美味しそうな匂いがしたり、ポスターを見つけたり色々な発見をしながら歩きました。

５号公園に無事に到着。お昼ご飯まで公園の遊具や芝生の広場で遊びました。空がひらけて気持ちの良い景色の中で食べるお弁当はとても美味しそうでした。お友だちやスタッフのお弁当を覗き込んで同じおかずを見つけて嬉しそうに食べていたり、食べ終わってゆったり座って日向ぼっこしたり、外で過ごす特別な時間を過ごしました。帰りは軽くなったリュックを背負い、駅まで歩き電車に乗ります。皆で電車に乗ってお出かけすることを楽しんだ１日でした。

＊避難訓練

最近は大きな地震が増えています。こるおれでは年に２回避難訓練を行っています。お子さまと一緒に防災頭巾やヘルメットのかぶり方、避難行動の確認、避難場所の確認をしています。5 月 26 日(火)に地震から火事が発生したと想定して行いました。

「地震です。」の声にびっくりして動けなくなるお子さま。スタッフと室内の安全な場所に移動し、次の指示があるまでじっと待っていました。「火災が発生しました。」の声掛け後、スタッフは誘導班、消火班、通報班に分かれ各自の行動を確認。お子さまは各班スタッフと合流し第一避難場所のブックオフまで無事に避難することができました。

いつもとは違う様子にドキドキしたようで訓練が終わってもスタッフから離れられないお子さま達でした。日頃から安全点検を行い、非常時に備えたいと思います。

ぷりめろ活動報告

昨年 10 月にオープンした日中一時支援事業は、現在 16 名の方が在籍しています。

令和 8 年 4 月から、活動の流れを分かりやすくするためにスケジュールを作成しました。土曜日を中心に利用される方が多く、1 日のスケジュール（来所後の支度、朝の挨拶、運動、午前活動、昼食、午後の活動、公園ランニング、勉強、自由時間、掃除、帰宅など）をホワイトボードに提示し、「次は？」と確認したり、「今日〇〇さん 1 時に来るね」などの会話も弾んでいます。

また運動だけではなく、「皆で協力して 1 つの物を作り上げよう」ということで午前と午後の活動時間に毎月の制作「鯉のぼり」「紫陽花」「七夕」の壁面を作りました。

鯉のぼりのうろこを包装紙で表現。うろこの形を書く人、ハサミで切る人、貼る人、それぞれに分かれ、カラフルなうろこの鯉のぼりが完成。紫陽花では様々な柄の包装紙を台紙に一つ一つ貼っていき個性豊かなオリジナル紫陽花が完成。カタツムリや葉っぱ、雨粒も仲間入りしました。細かい部分が多く、よく指先を使う活動となりました。

自立に向けての取り組みとして、「自分の事はできるだけ自分でやる」という活動も取り入れています。昼食後の片付け、机を拭く、弁当箱を洗うなどに加え、夕方に掃除の時間を設けました。自分達が使用した物や部屋をきれいに掃除します。床拭き、掃除機、マシン拭き、トイレ掃除等に分かれて、丁寧に掃除をするやり方を伝えています。

会費のご案内

活動にご理解とご支援・ご協力をいただき、より充実した活動をしていきたいと考えます。ぜひ、くーおんの活動への参加と、ご支援をお願いいたします。

入会希望される方は、別紙の申込用紙にご記入の上、事務局にお送りください。

【正会員】	年会費	5000円
【サポート会員】	年会費	3000円
【賛助会員】	一口	5000円

※正会員　・・・　くーおんの設立趣旨をご理解頂き、活動に参加 して頂ける方。

※サポート会員　・・・　くーおんの活動を支援して頂ける方。
ボランティアの方には、機関紙などで活動状況をお知らせしたり、交流事業に参加していただけます。総会の議決権はありません。

※賛助会員　・・・　くーおんの活動を影ながら支援して頂ける方。
機関紙などで活動状況をお知らせいたします。
総会の議決権はありません。

特定非営利活動法人「くーおん」

〒274-0063
船橋市習志野台 2-16-10
TEL: 047-494-1358

E-MAIL：kuon@ae.auone-net.jp
URL：http://kuon2012.jp/kuon/
BLOG：http://kuon2012.seesaa.net/

「とれいる」
放課後等デイサービス
児童発達支援

〒274-0063
船橋市習志野台 2-16-10
TEL・FAX: 047-419-1643

E-MAIL：trail@ab.auone-net.jp
URL：http://kuon2012.jp/trail/
BLOG：http://trail2014.seesaa.net/

「こるおれ」
児童発達支援
放課後等デイサービス

〒274-0065
船橋市高根台 6-19-24
TEL: 047-494-5247

E-MAIL：coluore@ab.auone-net.jp
URL：http://kuon2012.jp/coluore/
BLOG：http://coluore2019.seesaa.net/

「ぷりめろ」
日中一時支援

〒274-0063
船橋市習志野台 2-16-10 2階
TEL: 080-9321-3951

E-MAIL：purimero.325@outlook.jp

「るぷらん」
特定障がい児相談支援
特定相談支援

〒274-0065
船橋市高根台 6-41-13-101
TEL: 080-6960-5651

E-MAIL：rupuran03@gmail.com

私たちの活動はたくさんのボランティアの方たちの協力をいただいています。通常クラスでのサポート、自然体験 3～5 回、キャンプなどの多岐にわたり、活動していく上で欠かせない存在となっています。

これからも、小さい私たちの支えになっていただけますよう、よろしくお願い致します。

編集後記

今年の梅雨はここ数年に比べ、雨の日が多く、気温は比較的低くなっているので、過ごしやすい毎日が続いていました。しかし、7月中旬になると最高気温が35度に迫る勢いとなりました。

ここ最近エルニーニョ現象が発生しており、世界各地で異常気象を引き起こす可能性が高いとされています。エルニーニョ現象が発生すると日本は「冷夏」になるとされていますが、今年は例外で暑くなる予想となっています。

「熱中症」に気をつけながら、夏を元気に乗り切りたいです。

（N.K）